

山科の心

～折れない心 熱い心 優しい心～

令和3年3月19日

第12号

京都市立山科中学校

校長 鍵野 要

★3年生を送る会

3月11日(木)、生徒会本部や各種委員会が中心となり、全校体制で取組み「3年生を送る会」を開催いたしました。昨年は「臨時休校」により実施できませんでしたが、今年度は初の試みとしてライブ配信により全員が体育館に集まることは避け、各教室から3年生に対してエールを送りました。体育館にて参加した3年生は初めての経験に「どうリアクションをすれば良いのか」と戸惑う様子でしたが、徐々に緊張感もほぐれ、最後は後輩たちからの贈り物に笑顔が溢れていました。

★第74回山科中学校卒業式

3月15日(月)、174名の生徒が山科中学校を卒業いたしました。新型コロナウイルス感染拡大により、この一年、大変辛い思いや経験をした学年でした。昨年と同様に時間と内容を短縮しつつも、工夫を凝らした心温まる式ができたと思います。送辞、答辞を述べた生徒達の言葉一つ一つに思いが込められ、聞いていた卒業生、教職員、保護者から涙する姿もありました。今までの「当たり前」ができなかったこの一年、コロナ禍から学んだことも沢山ありました。色々な経験をしたことにより必ずや「山科の心」をベースに、今後の人生に役立ててくれることを期待しています。コロナ禍におきましても、温かく本校を見守り、心強いご支援をいただきましたことに厚く御礼申し上げます。今後とも本校教育推進のため、より一層のご指導、ご支援を賜りますようお願いいたします。心のこもった立派な答辞でしたので皆さんにも紹介します。

【答辞】

冬の寒さも和らぎ、少しずつ春の訪れを感じられる季節になりました。本日は私たちのために心のこもった立派な卒業式を開いて頂き、まことにありがとうございます。また、本日はご多忙の中ご出席下さいました御来賓の皆様、保護者の皆様、校長先生はじめ諸先生方に、卒業生を代表し、心から御礼申し上げます。

中学校三年間は、今ではとても短く感じられます。入学当初は大きく感じた制服も今では小さく感じられるほどになりました。私たちの学年はとても仲の良い学年だと思います。これまでは気持ちがいずれ違ったり、ぶつかってしまったこともありました。

しかし、私たちはそれを乗り越えて、たとえケンカが起きてしまっても信頼し合うことのできる関係を築きあげました。今となってはケンカがおきても互いを理解し合っているため関係が悪化する心配はありません。

私たちの学年は「奇跡の学年」を目標に三年間学校生活を送ってきました。

新型コロナウイルスの影響で世界中が深刻な状況となった中、私たち学生は休校を初めて経験しました。三か月にも渡った休校期間。友達や先生と会う時間が奪われたり合唱コンクールをはじめ多くの行事が中止、縮小の形で行われました。しかし、休校の間、先生や友達に会えなくて寂しかった思いが、私たちの仲間意識を高めクラス力を強くしてくれました。

何度も延期になった修学旅行、厳しく制限される中でも幸運なことに長野県へ行くことができました。スリル満点のラフティング。

◎本校の教育目標・・・

「山科の心 ～折れない心 熱い心 優しい心～」

～「生きる力」を身につけ、心と知性ある豊かな人間を育成する～



友人や先生と夜まで一緒に遊んだことは忘れられない大切な思い出です。新型コロナウイルスは私たちを苦しめるだけではなく大切なことを教えてくれました。仲間・居場所の大切さです。

このような状況下で、目標を見失いかけた中でも先生方は何か思い出を残そうとして下さいました。いつも温かく見守り熱心にご指導頂きました時に厳しくも寄り添って下さいました。私たちは、そんな教職員の方々が大好きで感謝してもしきれません。

そして、お父さん、お母さん。たくさん迷惑をかけてしまいました。時には素直になれず、傷つけてしまうこともありました。ごめんなさい。どんな時も支えて下さったお陰で私はこんなにも大きく成長することができました。お父さん、お母さん、今まで育ててくれて本当にありがとう。まだまだ未熟な私たちですが、どうかこれからも温かく見守っててください。

今回参列してくれた生徒会副会長さん。これから山科中学校を引っ張っていくのはあなたたちです。山科の心「折れない心、熱い心、優しい心」を胸に、日々山科中学校をより良くして行って下さい。そして、この学校を愛して下さい。そうすれば必ず結果はついてきます。在校生の皆さんなら大丈夫です。信じています。どうか私のこの想いを一、二年生に届けて下さい。よろしくお願いします。

私たちはこれから義務教育という課程を終え、それぞれ自分の未来のために新たな一歩を踏み出そうとしています。時に大きな壁にぶつかり諦めたくなることもあるでしょう。

しかし私たちはこの日までに、自分の人生について考え、これからどのように生きていくのかを真剣に考えてきました。きっと私たちなら大丈夫です。私たちの心には「山科の心」が根付いています。自分達の未来のために強い意志を持って今日、このよき日に私たちは山科中学校を卒業します。

かけがいのない三年間でした。この山科中学校への思いは熱く、これからも私たちを成長させてくれるでしょう。

私は山科中学校が大好きです。中学校三年間をこの山科中学校で過ごすことができた私は日本一の幸せ者です。最高の仲間たちに出会えたからです。三年間ありがとうございました。最後になりましたが、山科中学校の更なるご発展をお祈り申し上げます。

令和三年 三月十五日 卒業生



★ 令和2年度修了にあたり

1、2年生についても当たり前の日常が当たり前でなくなる、そう実感された一年間だったと思います。よく皆さんが大人になる頃には「予測不可能な社会」がやってくると言われていますが、まさに一週間後さえ、どのような状況にあるのかわからない日常の連続でした。そのような中、皆さんは、日々の7時間授業や補充学習を行いつつ、多くの制約がある中、感染防止対策を考え工夫しながら様々な取組を実施してくれました。この4月からは学年が一つ上がると共に自分の言動にも責任が増します。まだ新型コロナウイルスは終息に至りませんが、卒業生の思いを受け継ぎ、中学校生活を悔いが残らぬよう自分・家族・仲間を大切に、日々努力を忘れず目標に向かって取組んでほしいと思います。

★3月末～4月初の予定

- ・3/30(火) 離任式 9:10 登校完了(自教室に集合)
- ・4/6(火) クラス発表 8:35・着任式・始業式・机椅子移動・学活
- ・4/7(水) 入学式 10時開式(9時クラス発表)
- ・4/8(木) 全学年身体計測・聴力検査(1・3年) 部活再登校 15時
- ・4/9(金) 1年生を迎える会・学級写真・ジョイントプログラム(1年) 昼食開始
- ※(部活動中止・・・3/31・4/1～4/3・4/6・4/7)